



カーディフ生命保険会社 平成23年度第1四半期業績のご報告

▶ 平成23年度第1四半期業績のハイライト

主要業績と収支の状況につきましては、以下のとおりです。

(単位:億円)

		平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
保有契約高	個人保険・ 個人年金保険	187	192
	団体保険	91,603	89,490
年換算保険料	保有契約	25	26
総資産		540	540
ソルベンシー・マージン比率		809.7%	790.5%
(参考)新基準による ソルベンシー・マージン比率 ※		(754.1%)	(734.0%)

※平成23年度末から適用される新基準に基づくソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	平成23年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間
保険料等収入	7,102	6,035
経常利益	2,922	2,075
四半期純利益	1,030	650
基礎利益	3,089	2,228

カーディフ・アシュアランス・ヴィ (カーディフ生命保険会社)について

カーディフ・アシュアランス・ヴィは、ヨーロッパ有数の金融グループ、BNPパリバ(本社:フランス)の保険事業部門であるBNPパリバ・カーディフに属する会社です。

日本においては、平成12年4月に日本支店を開設しました。

主に銀行をパートナーとしてビジネスを行っており、平成23年7月31日現在、銀行50行、信用金庫1金庫、ノンバンク等16社に商品を提供しています。平成13年に日本で初めて、ローン債務者がガンと診断された場合に債務返済に充当するための診断給付金をお支払いする「ガン保障特約付団体信用生命保険」を開発するなど、団体信用生命保険を主力商品としています。

カーディフの保険財務力格付け

AA

(スタンダード・アンド・プアーズ)

※上記格付けは、平成23年7月末現在のものであり、将来的に変化する可能性があります。また、この格付けは本社(フランス)で取得したものであり、日本における事業だけのものではありません。

<お問い合わせ先>

カーディフ生命保険会社 お客様相談室

TEL: 03-6415-8275

受付時間 9:00~18:00 (祝日、年末年始を除く月~金曜日)



平成23年8月12日
カーディフ・アシュアランス・ヴィ

平成23年度 第1四半期報告

カーディフ・アシュアランス・ヴィ（通称：カーディフ生命保険会社、日本における代表者：久米 保則、会社所在地：東京都渋谷区）の平成23年度第1四半期（平成23年4月1日～平成23年6月30日）の業績をお知らせいたします。

目次

1. 主要業績	…… 1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 2頁
3. 四半期貸借対照表	…… 4頁
4. 四半期損益計算書	…… 5頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 7頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 8頁
（参考）新基準によるソルベンシー・マージン比率	…… 9頁
7. 特別勘定の状況	……10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……10頁
（参考）証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	……10頁

以上

なお、本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

<お問い合わせ先>

カーディフ生命保険会社 お客さま相談室

TEL: 03-6415-8275

受付時間 9:00～18:00（祝日、年末年始を除く月～金曜日）

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成23年度第1四半期会計期間末				平成22年度末	
	件 数		金 額		件 数	金 額
	前年度末比		前年度末比			
個人保険	2	101.8	0	121.4	2	0
個人年金保険	4	96.8	186	97.4	5	191
団体保険	—	—	91,603	102.4	—	89,490
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです(ただし個人変額年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています)。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間				平成23年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による 純増加	前年同期比	前年同期比	新契約	転換による 純増加			
個人保険	0	0	0	—	0	14.5	0	15.5	0	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です(ただし個人変額年金保険については、初回保険料相当額を計上しています)。
2. 団体保険の新契約高は、新契約として計上された月の単月の新契約高を表します。

新たに当社の団体保険契約の被保険者となった方の人数・金額の推移は、以下のとおりです。

(参考) 新規の被保険者数・金額

(単位：千件、億円)

	平成22年度 第1四半期累計期間		平成23年度 第1四半期累計期間	
	件 数	金 額	件 数	金 額
団体保険	20	3,393	20	3,543

(注) 件数は被保険者数を表します。

(2) 年換算保険料

保有契約

(単位：億円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期 会計期間末		前年度末比	平成22年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額
個人保険	1	101.9	101.9	1	101.9
個人年金保険	24	96.3	96.3	24	96.3
合 計	25	96.7	96.7	26	96.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	1	101.9	101.9	1	101.9

新契約

(単位:億円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間	
		金額	前年 同期比
個人保険	0.5	0.08	15.2
個人年金保険	—	—	—
合 計	0.5	0.08	15.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	0.5	0.08	15.2

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	金額	占 率	金額	占 率
現預金・コールローン	2,363	6.1	4,093	10.6
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	32,687	84.8	30,772	80.0
公 社 債	24,546	63.7	23,538	61.2
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	6,340	16.5	5,934	15.4
公 社 債	6,340	16.5	5,934	15.4
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	1,800	4.7	1,300	3.4
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	28	0.1	29	0.1
繰 延 税 金 資 産	2,920	7.6	2,926	7.6
そ の 他	533	1.4	657	1.7
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	38,533	100.0	38,479	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度第1四半期会計期間末					平成22年度末				
	帳簿価額	時価	差 損 益		帳簿価額	時価	差 損 益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	32,346	32,687	341	347	5	30,486	30,772	286	302	16
公 社 債	24,249	24,546	297	297	0	23,292	23,538	245	256	10
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	6,296	6,340	43	49	5	5,894	5,934	40	46	5
公 社 債	6,296	6,340	43	49	5	5,894	5,934	40	46	5
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	1,800	1,800	—	—	—	1,300	1,300	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	32,346	32,687	341	347	5	30,486	30,772	286	302	16
公 社 債	24,249	24,546	297	297	0	23,292	23,538	245	256	10
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	6,296	6,340	43	49	5	5,894	5,934	40	46	5
公 社 債	6,296	6,340	43	49	5	5,894	5,934	40	46	5
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	1,800	1,800	—	—	—	1,300	1,300	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有していません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成23年度 第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日現在)	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		1,948	3,078
コールローン		509	1,096
有価証券		48,099	46,246
（うち国債）		(24,546)	(23,538)
（うち外国証券）		(6,340)	(5,934)
（うちその他の証券）		(17,211)	(16,774)
有形固定資産		52	55
無形固定資産		152	155
再保険貸		194	273
その他資産		188	243
繰延税金資産		2,920	2,926
資産の部合計		54,066	54,075
(負債の部)			
保険契約準備金		32,964	33,075
支払準備金		3,810	3,933
責任準備金		24,063	23,906
契約者配当準備金		5,089	5,235
代理店借		34	41
再保険借		218	234
その他負債		1,405	327
未払法人税等		778	199
その他の負債		626	127
退職給付引当金		295	278
価格変動準備金		32	26
本支店勘定		6	6
負債の部合計		34,956	33,989
(純資産の部)			
持込資本金		17,243	17,243
剰余金		1,648	2,659
繰越利益剰余金		1,648	2,659
持込資本等合計		18,891	19,902
その他有価証券評価差額金		218	182
評価・換算差額等合計		218	182
純資産の部合計		19,109	20,085
負債及び純資産の部合計		54,066	54,075

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで〕	平成23年度 第1四半期累計期間 〔平成23年4月1日から 平成23年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		6,927	7,610
保 険 料 等 収 入		6,035	7,102
（うち保険料）		(5,848)	(6,908)
資 産 運 用 収 益		63	383
（うち利息及び配当金等収入）		(63)	(66)
（うち有価証券売却益）		(0)	(7)
（うち特別勘定資産運用益）		(-)	(309)
そ の 他 経 常 収 益		828	123
支 払 備 金 戻 入 額		237	123
責 任 準 備 金 戻 入 額		587	-
そ の 他 の 経 常 収 益		3	0
経 常 費 用		4,851	4,687
保 険 金 等 支 払 金		3,348	3,652
（うち保険金）		(1,539)	(1,610)
（うち年金）		(-)	(119)
（うち給付金）		(1,458)	(1,429)
（うち解約返戻金）		(91)	(199)
（うちその他返戻金）		(0)	(-)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		-	156
支 払 備 金 繰 入 額		-	-
責 任 準 備 金 繰 入 額		-	156
資 産 運 用 費 用		668	10
（うち支払利息）		(0)	(0)
（うち有価証券売却損）		(0)	(-)
（うち特別勘定資産運用損）		(658)	(-)
事 業 費		794	823
そ の 他 経 常 費 用		40	44
経 常 利 益		2,075	2,922
特 別 利 益		-	-
特 別 損 失		5	6
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		5	6
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		1,044	1,298
税 引 前 四 半 期 純 利 益		1,025	1,618
法 人 税 及 び 住 民 税		427	601
法 人 税 等 調 整 額		△51	△14
法 人 税 等 合 計		375	587
四 半 期 純 利 益		650	1,030

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成 23 年度第 1 四半期会計期間末	
1.	簡便的な会計処理 繰延税金資産の回収可能性の判断 繰延税金資産の回収可能性の判断については、経営環境等に著しい変化がないと認められるため、前年度末において使用した将来の業績予測の結果を用いております。
2.	契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。 イ. 当期首残高 5,235 百万円 ロ. 当第 1 四半期累計期間契約者配当金支払額 1,443 百万円 ハ. 利息による増加等 ー 百万円 ニ. 契約者配当準備金繰入額 1,298 百万円 ホ. 当第 1 四半期会計期間末現在高 5,089 百万円
3.	平成 23 年 6 月に剰余金 2,042 百万円の本社送金を行っております。
4.	金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

平成 23 年度第 1 四半期累計期間	
1.	金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	2,228	3,089
キャピタル収益	0	7
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	0	7
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	0	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	0	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△0	7
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	2,228	3,096
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	152	173
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	152	173
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△152	△173
経常利益 A+B+C	2,075	2,922

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	29,166	27,821
供託金等	200	200
価格変動準備金	32	26
危険準備金	7,311	7,137
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	307	257
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	75	67
持込資本金等	18,381	17,860
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	2,857	2,272
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	7,203	7,038
保険リスク相当額 R ₁	5,233	5,110
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	1,783	1,744
予定利率リスク相当額 R ₂	0	0
資産運用リスク相当額 R ₃	337	327
経営管理リスク相当 R ₄	153	150
最低保証リスク相当額 R ₇	341	344
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	809.7%	790.5%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第161条、第162条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 供託金等は、保険業法第190条にて定めのある供託金に代わる銀行保証契約の契約金額を記載しています。
3. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	27,244	25,899
供託金等	200	200
価格変動準備金	32	26
危険準備金	7,311	7,137
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	307	257
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	75	67
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	18,381	17,860
控除項目	—	—
その他	935	350
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	7,225	7,056
保険リスク相当額 R ₁	5,233	5,110
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	1,783	1,744
予定利率リスク相当額 R ₂	0	0
資産運用リスク相当額 R ₃	762	727
経営管理リスク相当 R ₄	157	153
最低保証リスク相当額 R ₇	82	84
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	754.1%	734.0%

- (注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第1四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。
2. 供託金等は、保険業法第190条にて定めのある供託金に代わる銀行保証契約の契約金額を記載しています。
3. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:億円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	—	155	—	155
団体年金保険	—	—	—	—
特別勘定計	—	155	—	155

(2) 保有契約高

- 個人変額保険

該当ありません。

- 個人変額年金保険

(単位:千件、億円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	4	186	5	191

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。

以上